

令和4年度 一般会計予算案に対する 討論 要旨

各会派の代表議員等が、予算の採決にあたり賛成・反対の立場で討論しました。詳細は、ホームページのインターネット議会中継で録画をご覧ください。



反対 急激に悪化する区民生活を支える予算、 コロナの感染対策が不十分

日本共産党目黒区議団 齊藤 優子 議員

(1)感染対策・コロナ対策が不十分。①保健所人員体制を強化せよ。②次の感染リスクに備えたPCR検査体制が必要。(2)困窮する区民生活支援が不十分。①高齢福祉住宅や公的住宅など所得の少ない人のための住宅施策が弱い。②東京都包括補助制度を活用し、補聴器助成制度を実現すべき。③高すぎ

る国保を区独自で引き下げよ。(3)子どもや保護者の声を聞かず保育園・学童の民営化推進は問題。(4)区立中学校統廃合ありきで進められている問題。(5)パートナーシップ制度実現を。(6)匿名加工情報、オープンデータの民間開放はやめよ。(7)羽田新ルートを中止せよ。(8)インボイス制度を中止せよ。

賛成 硬直した思考はいらない。ビジョン実現に、みんなで、本気で

自由民主党目黒区議団 西村 ちほ 議員

緊急の事業、継続的事业にバランス良く取り組み、課題と施策にも新旧を織り交ぜながら、効率的・効果的な区政運営を目指す予算である。今後、より目黒の強みや特徴が見えるような施策展開を、多くの職員が主体的に関わりながら進めていくことを求める。コロナ禍のもと、これまでにない課題の対応に次々と迫ら

れる中で、実施計画事業をきちんと予算化し、ビジョンに基づいた目黒の未来へと取り組むことを評価する。しかし、技術革新や社会状況の変化が著しい近年、計画された事業の見直しもタブーとしない柔軟性が必須である。硬直した思考にとられないよう要望し、本予算に賛成する。

反対 天下り転職リストから漏れたOB職員の 裏口就職先の徹底調査を!

川端 しんじ 議員

外郭団体を転職先とする天下りリストから漏れたOB職員を人事課が把握していない。めぐろ観光まちづくり協会に2名在籍し、区の幹部職員に働きかけをし

ている疑念がある。地方公務員法に違反している可能性から全庁徹底調査し退職管理に関する条例を制定せよ。私的運用は是正せよ。

賛成 目黒の未来を創るため、 組織力と創造力を強化せよ!

公明党目黒区議団 山宮 きよたか 議員

公明党は、目黒の未来を創造する次の10年のスタートにあたり、区民の皆様からのご意見・ご要望を直接伺いながら目黒区を総点検した。区民の生命・健康・財産を守るため、感染症対策や防災対策、激甚化する風水害への備えを強化すること。そして、デジタル化の利点を生かし、地域コミュニティの拡充や子

育て・教育環境の整備と福祉の充実を図ること等、何よりも区民に安心と希望がゆきわたる「迅速で柔軟な対応」が重要と考える。区制施行100周年に向けて「組織力」と「創造力」を強化し、持続可能な区政運営に全庁あげて取り組むことを要望し、予算に賛成する。

反対 虚偽答弁! 個人情報管理不足! 事業管理の怠慢は許さない!

白川 愛 議員

税個人情報の年限を超える保存の指摘に「ない」と断言。翌日一転し「存在した。一括削除されていない」と言い訳する。最も重要な税情報の管理フローも正

しく運用していない。補助金支出の事業評価も怠っている。区長は株主たる区民への説明責任を果たし従業員たる職員への教育を徹底せよ。

賛成 オール目黒で未来の目黒を、共に生きるめぐろを築いていく!

フォーラム目黒(立憲民主・無所属の会) 金井 ひろし 議員

1,152億円の目黒区史上最高の予算規模となる予算審議となった。長きにわたるコロナ禍の中で、昨年に引き続き2%のマイナスシーリングがかけられたのも特徴的である。新年度、新たに始まる数々の事業を評価し、失敗を恐れず進めてほしい。「できるのか、できないのか」ということより

も、「どうしたら実行できるのか」という視点を持ち続け、区民の期待に行政・議会が応えていけたらと思う。誰一人取り残さない、多様性を認め合う目黒区の未来にしたいという視点に立ち、強い決意を持って本予算案に賛成する。

賛成 強固な歩みを進める予算案に!

新風めぐろ 青木 英太 議員

令和4年度予算は区税収入、特別交付金の増額を受け、過去最高額の規模となっている。しかしながら、令和2年度から本区の人口は右肩下がりであり、また今後の学校施設更新や区民センターの建て替え等の大幅な歳出が予定されるなかで、この「最高額」に慢心することなく、真に必要な事業への集中的な予算

配分を引き続き強く求める。そのような財政状況の中編成された令和4年度予算は「新たな基本計画に基づき、目黒の未来を創るための第一歩となる予算」と位置付けられている。我が会派としてもその次の二歩目三歩目へしっかり繋がるよう引き続き役割を果たしてまいる。

賛成 限りある財源と 今ある時間を大切にするための予算計画を

梅田 まさみ 議員

災害や世界情勢を考えると、時間も平等ではない時代だ。基本構想の第一歩は先ず、安全・安心な生活を安定させるべきである。防災では、地域防災組織の

確立。18歳成人になる若者や生涯現役の働く意欲の支援。区民相談のオンライン活用。区民と行政が協力し合い未来の目黒を創る時代と考える。

賛成 時代の過渡期を生きる我々の判断が 次世代の在り様を決めてしまふ

岸 大介 議員

その作用が及びぶことの意味・責任を、今改めて意識しなければならない。子や孫達の世代にしてみれば、世界情勢の一つでさえ、我々が当事者と映るのは必

然。個人や災害、医療、決済情報を扱う自治体DX推進は急務であるも慎重に。学校施設建て替えは、半世紀先まで関わる壮大な意思の表明。

賛成 開かれた公共の促進を! ゼロカーボンシティ実現に向け急発進を!

たぞえ 麻友 議員

予算審議から、目黒区長が公民連携やゼロカーボンシティを理解していないことが分かった。今後は、これらを促進するためにしっかりと理解し前提を整え

ていただきたい。また、庁内の意識改革を迅速に取り組み、区全体の福祉の向上により一層努めてもらいたい。

賛成 世界の底が抜ける蛮行に苦しむウクライナの方を 早く目黒区に!

松田 哲也 議員

目黒区に22人のウクライナの方が住んでいる(国内約2,000人)。ご家族の受け入れを。病気の方には医療を。ご高齢の方にはヘルパーを。町会のキズナで

ケアを。きめ細かい支援は区の出番だ。富士山や太平洋上の島等の噴火被害周知、コロナ臨時療養施設、目黒川遊べる釣り場化も求め賛成する。

発言をしていることである。断じて許しがたく、厳しく非難する。

こうした侵略のみならず核兵器による威嚇行為が許されるならば、欧州東部地域のみならず、紛争の絶えない中東地域、我が国が位置するアジア、インド・太平洋地域の国際法に基づく平和と安全が脅威にさらされることになる。

よって、私たち目黒区議会は、

- 1 ロシアに対して、強く抗議すると共に、即時停戦、速やかな撤退と原状回復を求める。
- 2 日本政府に対して、現地邦人の生命財産の保護、物価上昇等がもたらす国民生活の不安への対応、ウクライナとその国民、避難民とその受け入れ諸国への人道的支援を、迅速且つ確実に発動するよう要請する。

令和4年3月8日

目 黒 区 議 会

◆審議した議案等の結果と各会派の賛否

(○：賛成、×：反対、退：退席)

議 案 名 等	概 要	自 民	公 明	共 産	フ ォ	新 風	無党派 (50音順)	各1人	議決結果
区長提出議案									
目黒区手数料条例の一部を改正する条例	敷地面積が一定規模以上の認定長期優良住宅に係る容積率の特例制度が創設されることに伴い、当該許可に係る手数料を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例	職員の服務宣誓の実施方法について、任命権者等の前で宣誓書に署名しなければならないとする規定を削除するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	不妊治療と仕事の両立を支援するため、特別休暇として不妊治療休暇を設けるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区産業振興基金条例	産業の振興に資するための基金を設置するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	道路の占用料の額を引き上げるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区立公園条例の一部を改正する条例	区立公園の土地使用料および占用料の限度額を引き上げるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区が管理する道路の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例	自転車通行帯および歩行者利便増進道路の基準を設ける等の国の基準に伴う規定の整備を行うもの。	○	○	×	○	○	○	○	○
目黒区が管理する道路における移動等円滑化の基準を定める条例の一部を改正する条例	旅客特定車両停留施設の基準を設ける等の国の基準に伴う規定の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 目黒区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	事業者が行う諸記録の作成、保存等について、電磁的方法による対応を可能とする国の基準改正に伴う規定の整備を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度目黒区一般会計補正予算(第5号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ65億9,383万1千円を追加。補正後予算総額1,303億582万2千円	○	○	×	○	○	○	○	○
令和3年度目黒区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ11億4,786万2千円を追加。補正後予算総額264億2,811万9千円	○	○	×	○	○	○	○	○
令和3年度目黒区後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ1億984万8千円を減額。補正後予算総額67億2,711万6千円	○	○	×	○	○	○	○	○
令和3年度目黒区介護保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算総額にそれぞれ1億4,880万1千円を追加。補正後予算総額220億1,812万9千円	○	○	×	○	○	○	○	○
令和4年度目黒区一般会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額1,152億4,794万8千円(前年比7.4%増)	○	○	×	○	○	×	○	×
令和4年度目黒区国民健康保険特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額262億2,212万3千円(前年比3.9%増)	○	○	×	○	○	○	○	○
令和4年度目黒区後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額73億3,711万2千円(前年比7.7%増)	○	○	×	○	○	○	○	○
令和4年度目黒区介護保険特別会計予算	歳入歳出それぞれの予算総額220億8,965万9千円(前年比4.3%増)	○	○	×	○	○	○	○	○
東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	他の特別区および東京都の区域内の市町村と東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議を行うに当たり、議会の議決を経るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	非常勤職員の育児休業および部分休業の取得要件を緩和するとともに、職員が育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置を講ずるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○
目黒区国民健康保険条例の一部を改正する条例	保険料率および保険料賦課限度額を改定し、子どもに係る被保険者均等割額の減額措置を講ずるほか、関係法令の改正に伴う規定の整備を行うもの。	○	○	×	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について	岩崎氏を推薦することの可否の諮問。	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について	西村太郎氏を推薦することの可否の諮問。	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案									
ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議(6面参照)		○	○	○	○	○	○	○	○

◆陳情の審議結果と各会派の賛否

件 名	自 民	公 明	共 産	フ ォ	新 風	無党派 (50音順)	各1人	議決結果	
自転車走行、歩車道区別のない路、道路についての標示の陳情願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
目黒区議会が国に対し羽田新飛行ルートは早急に運用停止するよう意見書を提出することを求める陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	
区立児童館及び学童保育クラブ民営化計画案案に関する陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	
陳情書「学童民営化において小学校保護者が利害関係者となる理由の説明を求める」	×	×	○	○	×	×	×	×	
陳情書「学童民営化費用シミュレーションの妥当性について説明を求める」	×	×	○	○	×	×	×	×	
陳情書「学童民営化の目的と目標に関する説明を求める」	×	×	退	○	×	×	×	×	不採択
これまでに民営化した園を含む目黒区内保育園の実態調査を求める陳情	×	×	○	○	×	×	×	×	
南部・西部地区の中学校の統合に向けた「協議組織」の設置と協議の凍結を求める陳情書	×	×	○	×	×	×	×	×	
新型コロナウイルス感染症後と同ワクチン接種後の健康状況調査に関する陳情書	×	×	退	○	×	×	×	×	

(会派略称) 自民：自由民主党目黒区議団 10人 公明：公明党目黒区議団 6人 共産：日本共産党目黒区議団 5人 フォ：フォーラム目黒(立憲民主・無所属の会) 3人 新風：新風めぐろ 3人
各会派の構成議員は、ホームページの「区議会の構成と議員名簿」をご覧ください。

ウクライナ人道支援募金へのご協力、ありがとうございました

目黒区議会は、3月24日にウクライナへの人道支援のため、募金活動を行いました。ご協力ありがとうございました。皆様からお寄せいただいた支援金70万5千円と各議員からの19万5千円は、3月29日にコルスンスキー駐日ウクライナ大使へお渡ししました。(写真①)

また、国際交流目黒区議員連盟は、ポーランドへ避難されているウクライナの方々を支援するため、23万円をミレフスキ駐日ポーランド大使へお渡ししました。(写真②)



▲①ウクライナ大使へ支援金をお渡ししました。



▲②ポーランド大使へ支援金をお渡ししました。



30人の議員が駅前(中目黒駅、学芸大学駅、都立大学駅、自由が丘駅)で募金活動を行いました。